

第6章

障害福祉サービス等の見込量

■障害福祉サービス等の利用量の見込にあたって

近年、療育手帳および精神障害者保健福祉手帳所持者が増加しており、それらの障害特性に応じた障害福祉サービス等が増加傾向にあります。

【令和5年度～令和8年度の障害者手帳所持者の推計（件）】

区分/年度	令和5年度 (見込み)	令和6年度 (推計)	令和7年度 (推計)	令和8年度 (推計)
身体障害者手帳	4,150	4,160	4,170	4,180
療育手帳	1,045	1,097	1,152	1,207
精神障害者保健 福祉手帳	1,070	1,177	1,295	1,425

身体障害者手帳所持者数は、微増傾向にあり今後大幅な増は見込まれないと推計されます。一方、療育手帳は前年比5%増、精神障害者保健福祉手帳は前年比10%増で推計をしています。

中でも、療育手帳は判定区分B2（軽度）、精神障害者保健福祉手帳は2級（中度）および3級（軽度）が増加しています。

本章では、上記の手帳所持者数の推計を参考とし、第6期糸島市障害福祉計画・第2期糸島市障害児福祉計画における障害福祉サービス等利用実績を踏まえたうえで、令和6年度から令和8年度までの障害福祉サービス等の見込量を推計しています。

1. 障害福祉サービスの見込量

見込量の算定にあたっては、以下のとおり設定しています。

※利用時間数（時間/月）：1か月あたりの利用時間

※利用者数（人/月）：1か月あたりの利用人数

※平均伸率：前計画期間3か年間の各伸率を乗じた数値の平方根

※令和5年度実績：令和5年9月時点の実績から推計

■訪問系サービス※

(1) サービスの実績と見込量

サービス名	居宅介護					
サービス内容	居宅において入浴、排せつ、食事の介護など援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用時間数 （時間/月）	990	1,064	1,184	1,248	1,313	1,394
利用者数 （人/月）	66	70	74	79	84	89
サービスの見 込量について	実績では、利用者の45%が身体障害者手帳所持者、35%が精神障害者保健福祉手帳所持者で推移しており、特に精神障害者保健福祉手帳所持者の増に伴い、家事援助に係るサービス利用者の増が見込まれます。 身体障害者手帳所持者1人あたり23時間/月、精神障害者保健福祉手帳所持者1人あたり9時間/月での見込量を算定しています。					

サービス名	重度訪問介護					
サービス内容	重度の肢体不自由者または知的障害もしくは精神障害により行動上著しい困難を有し常に介護を必要とする障がいのある人等に、居宅において、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用時間数	80	82	104	110	132	154
利用者数	3	3	3	5	6	7
サービスの見 込量について	重度の障がいのある人の利用者数の大幅な増加は見込まれないため、年間あたり1人の増での見込量を算定しています。					

サービス名	行動援護					
サービス内容	知的障害もしくは精神障害により行動上著しい困難を有する障がいのある人等が、行動するときに生じ得る危険を回避するために必要な支援や外出する際の必要な援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用時間数	5	13	14	30	33	37
利用者数	2	2	3	4	5	6
サービスの見込量について	療育手帳および精神障害者保健福祉手帳所持者数の増加、また精神障がいがある人の地域生活への移行を踏まえ、実績の2倍程度の利用量の増を見込んでいます。					

サービス名	同行援護					
サービス内容	視覚障害により、移動に著しい困難を有する障がいのある人等に、移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む）、移動の援護などの外出する際の必要な援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用時間数	382	400	426	474	506	539
利用者数	12	14	16	19	22	25
サービスの見込量について	視覚障害による移動等に著しい困難を有する障がいのある人を対象としており、介護保険にはないサービスです。障がいのある人の高齢化および前計画期間の実績による平均伸率により算出しています。					

サービス名	重度障害者等包括支援					
サービス内容	介護の必要性が高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用時間数	0	0	0	20	20	20
利用者数	0	0	0	1	1	1
サービスの見込量について	過去利用実績がないことや利用相談がないことから今後も利用見込みは少ないと推測され、前計画期間と同数の見込みとしています。					

（2）サービス確保のための方策

福祉に関するアンケートでは、「家族と一緒に生活したい」と回答した割合が25.4%で「今のまま生活したい」に次いで多い結果でした。このことから、居宅介護サービスの利用について、現行サービスを継続してサービスを受けられるよう維持します。

また、居宅介護等、利用量見込みが増大するサービスについては、利用状況等を検証し、サービス確保に向けた取組を本計画期間（令和6～8年度）内に検討します。

■日中活動系サービス※

※人日：「月間の利用人数」×「1人1月あたりの平均利用日数」

※重度障がいがある利用者：強度行動障がいや高次脳機能障がいがある人、医療的ケアを必要とする人等

（1）サービスの実績と見込量

サービス名	生活介護					
サービス内容	常時介護が必要な障がいのある人等に対し、主に昼間、入浴、排せつ、食事等の介護、創作活動また生産活動の機会を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数 （人日）	4,194	4,230	4,368	4,462	4,578	4,695
利用者数 【うち重度障がいがある利用者数】	214	218	224	230	236	242
	【-】	【-】	【2】	【2】	【2】	【3】
サービスの見込量について	利用者のうち常時介護を必要とする身体障害者手帳所持者および療育手帳所持者が98%を占めており、今後の利用者数は微増と見込まれ、1人あたりの利用日数を19.4日/月として見込量を算定しています。うち、重度障がいがある利用者数は、令和5年度実績（見込み）により推計しています。					

サービス名	自立訓練（機能訓練）					
サービス内容	地域生活を営むうえで、身体機能や生活機能の維持・向上のために必要な訓練を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	8	8	8	8	12	16
利用者数	1	2	2	2	3	4
サービスの見込量について	前計画期間の実績に基づき、1人あたり4日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	自立訓練（生活訓練）					
サービス内容	地域生活を営むうえで、生活能力の維持・向上のために必要な訓練を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	155	111	217	208	224	240
利用者数	10	9	12	13	14	15
サービスの見込量について	義務教育終了後未就学の障がいのある児童（以下「みなし児童」という。）の利用増により、令和5年度実績（見込み）から1人あたりの利用日数/月の伸びが見られます。今後も、みなし児童の増に伴い、年間あたり1人の増および1人あたり利用日数を16日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	就労選択支援（令和7年10月開始予定）					
サービス内容	障がいのある人が就職先や働き方について、より良い選択ができるよう就労アセスメントを活用し、本人の希望や就労能力、適正に合った選択の支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	-	-	-	-	調整中	調整中
利用者数	-	-	-	-	調整中	調整中
サービスの見込量について	調整中					

サービス名	就労移行支援					
サービス内容	就労を希望する障がいのある人で、一般企業等での雇用されることが可能と見込まれる場合、就労に必要な知識や能力の向上のために必要な支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	476	451	568	684	756	828
利用者数	25	24	33	38	42	46
サービスの見込量について	利用者のうち、精神障害者保健福祉手帳所持者が6割を占めており、精神障害者保健福祉手帳所持者および一般就労希望者数の増を踏まえ、前計画期間の実績による平均伸率により利用者数および1人あたり利用日数を18日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	就労継続支援A型					
サービス内容	一般企業等での就労が困難な障がいのある人で、適切な支援により雇用契約に基づき就労するにあたり、必要な知識や能力の向上のために必要な支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	2,184	2,361	2,546	3,097	3,534	4,028
利用者数	109	126	142	163	186	212
サービスの見込量について	利用者の半数が増加傾向にある精神障害者保健福祉手帳所持者です。このことを踏まえ、前計画期間の実績による平均伸率により利用者数および一般就労希望者増加に伴う利用日数増により、1人あたり利用日数を19日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	就労継続支援B型					
サービス内容	一般企業等での就労が困難な障がいのある人に、必要な知識や能力の向上のために必要な支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	4,553	4,662	4,665	4,950	5,198	5,445
利用者数	253	264	283	300	315	330
サービスの見込量について	前計画期間の実績による平均伸率および1人あたり利用日数を16.5日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	就労定着支援					
サービス内容	就労移行支援等を利用し、一般企業等に雇用された障がいのある人で就労継続を図るため、相談や指導および助言等の支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数	12	16	18	21	22	23
サービスの見込量について	令和5年度実績（見込み）から、見込量を算出しています。サービス利用のニーズが高まることも予測されますが、現時点ではサービス提供を行う事業所が1か所であるため、サービス見込量は微増としています。					

サービス名	療養介護					
サービス内容	病院等において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理のもとにおける介護や日常生活上の支援を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数	17	17	16	16	16	16
サービスの見込量について	利用者である重度の障がいのある人の増が見込まれないため、令和3年度から令和5年度実績（見込み）と同数を見込量として算出しています。					

サービス名	短期入所					
サービス内容	居宅において介護を行う人が病気などの理由により、障害者支援施設やその他の施設への短期間の入所を必要とする障がいのある人等へ、短期間の入所により、入浴、排せつ、食事、介護その他の必要な支援を提供します。福祉型と医療型があります。					
福祉型						
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	94	101	103	120	125	130
利用者数	15	18	21	24	25	26
【うち重度障がいがある利用者数】	【-】	【-】	【-】	【2】	【2】	【3】
医療型						
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	50	54	54	60	65	70
利用者数	7	9	10	12	13	14
【うち重度障がいがある利用者数】	【-】	【-】	【-】	【10】	【10】	【11】
サービスの見込量について	令和3年度から令和5年度実績（見込み）、介護者の疾病やレスパイト、障害特性により緊急一時的な入所先が必要なケースの増加をおよび今後も地域生活支援拠点等の一部を担うことを踏まえた見込量で算出しています。うち、重度障がいがある利用者数は、令和5年度実績（見込み）により推計しています。					

(2) サービス確保のための方策

福祉に関するアンケート結果によれば、56.5%が就労を続けていきたいとの結果でした。就労のサービスについては、障がいのある人が自立に向けた一般就労の希望が増加傾向にあります。一般就労を目標とした支援だけでなく、就労を継続するための支援が重要です。

よって、一般就労の定着を支援する事業所を確保し、民間企業や一般事業所の障がいのある人への理解を促進することで、障がいのある人の雇用率を高める必要があります。

今後も、サービスの安定提供のために相談支援事業所と連携し、就労定着支援等のサービス提供体制を確保します。

短期入所については、事業所に対し特に緊急一時的な受入対応が円滑に進められるよう事業所との連絡体制に努めます。

■居住系サービス*

(1) サービスの実績と見込量

サービス名	自立生活援助					
サービス内容	居宅における自立した日常生活を送るうえで、定期的な巡回や訪問などにて相談対応等を行い、情報提供や助言など必要な援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数	0	0	0	6	6	6
【うち精神障がいがある人】	【-】	【-】	【-】	【4】	【4】	【4】
サービスの見込量について	前計画期間の実績はありませんが、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の推進を踏まえ、利用者数を見込んでいます。					

サービス名	共同生活援助（グループホーム）					
サービス内容	共同生活を営む住居での相談、入浴、排せつまたは食事の介護、その他日常生活上の援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数	102	112	121	134	144	157
【うち重度障がいがある人】	[-]	[-]	[-]	[10]	[11]	[12]
【うち精神障がいがある人】	【-】	【-】	【-】	【53】	【58】	【61】
サービスの見込量について	療育手帳所持者が半数以上を占めており、今後の療育手帳所持者の増に伴い親亡き後の住まいの確保、令和5年度実績（見込み）および精神障がいがある人の地域生活への移行を踏まえた利用者数を見込んでいます。うち精神障がいがある人の利用者数を約4割程度としています。					

サービス名	施設入所支援					
サービス内容	施設に入所する障がいのある人に、夜間や休日に訪問入浴サービス事業、排せつおよび食事の介護等を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数	133	134	129	129	129	129
サービスの見込量について	令和5年度の実績（見込み）、入所待機者数（令和5年9月末時点22人）および施設入所者の地域生活への移行の成果目標を踏まえた利用者数を見込んでいます。					

（2）サービス確保のための方策

障がいのある人の地域生活への移行、障がいのある人および介護者の高齢化や障害の重度化、介護者亡き後を見据え、今後も入所希望者は増加傾向にあることが予測されます。

また、重度の障がいのある人の緊急時などに対応できる施設であることも求められます。

そのため、重度の障がいのある人の入所も可能な共同生活援助（グループホーム）の施設数の増設が必要です。

■相談支援

(1) サービスの実績と見込量

サービス名	計画相談支援					
サービス内容	障害福祉サービス利用にあたり、利用計画を作成し、障害福祉サービス利用開始後は、定期的にモニタリングを行い計画の見直しを行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 （人/年）	774	808	847	887	928	971
サービスの見込量について	令和3年度から令和5年度実績（見込み）に基づき、平均伸率により見込量を算出しています。					

サービス名	地域移行支援					
サービス内容	施設や精神科病院に入所または入院をしている障がいのある人が地域での生活に移行にあたり、住居の確保や地域生活に関する相談およびその他必要な援助を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 （人/年）	0	0	0	6	6	6
【うち精神障がいがある人】	【-】	【-】	【-】	【4】	【4】	【4】
サービスの見込量について	前計画期間の実績はありませんが、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の方針に沿った見込量を算出しています。					

サービス名	地域定着支援					
サービス内容	居宅において単身で生活する障がいのある人について、常時の連絡体制を確保し、障害特性による緊急時の相談やその他必要な支援を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 （人/年）	0	0	0	6	6	6
【うち精神障がいがある人】	【-】	【-】	【-】	【4】	【4】	【4】
サービスの見込量について	前計画期間の実績はありませんが、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の方針に沿った見込量を算出しています。					

(2) サービス確保のための方策

障害福祉サービス等利用にあたっては、すべての障害福祉サービス利用者についてサービス等利用計画の作成が必要です。

地域移行支援や地域定着支援は、相談の内容が障がいのある人の生活に密着したものになります。相談を受けるにあたっては、相談支援専門員*は十分な経験を積んでいることが必要です。

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図り、障がいのある人の地域生活への移行を推進します。

2. 児童福祉法によるサービスの見込量

■障害児通所支援

(1) サービスの実績と見込量

サービス名	児童発達支援					
サービス内容	小学校就学前の障がいのある児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	491	474	506	635	723	822
利用者数	48	52	62	71	80	92
サービスの見込量について	前計画期間の実績による平均伸率による利用者数および、1人あたり利用日数を8.9日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	放課後等デイサービス					
サービス内容	小学校から高等学校等に就学している障がいのある児童に対し、授業の終了後または学校の休業日において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の他必要な支援を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	3,162	3,466	3,936	4,643	5,280	6,010
利用者数	198	233	256	292	332	378
サービスの見込量について	軽度の発達障がいのある児童の利用増を踏まえた利用者数、および1人あたり利用日数を15.9日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	保育所等訪問支援					
サービス内容	保育所等を訪問し、障がいのある児童に対し、障がいのある児童以外との集団生活への適応のための専門的な支援その他必要な支援を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	0	0	27	30	35	40
利用者数	0	0	5	6	7	8
サービスの見込量について	令和5年度の実績（見込み）により、毎年度1人増および1人あたりの利用日数を5日/月の利用として見込量を算定しています。					

サービス名	居宅訪問型児童発達支援					
サービス内容	重度の障がいの状態にあり著しく外出が困難であると認められた障がいのある児童に対し、居宅を訪問し日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用日数	0	0	0	20	20	20
利用者数	0	0	0	1	1	1
サービスの見込量について	医療的ケアが必要な児童の利用を想定し、前計画期間と同様の見込量を算定しています。					

名称	児童発達支援センター					
内容	障がいのある児童とその家族への相談支援および地域の障害児通所支援事業所等に対し、地域の中核機関として助言や指導を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
設置数	0	0	0	0	1	1
見込量について	令和7年度末までに1か所を設置します。					

（2）サービス確保のための方策

障がいのある児童への通所サービスは、18歳未満の療育手帳所持者の増および発達障がいに関し社会の認知度が高まっていることから、特に放課後等デイサービスでは、前計画期間において約30%の利用者増となっています。今後も多くの利用が推測され、令和5年度実績（見込み）から今計画期間中においては、約47%の伸びを見込んでいます。

その対応策として、中核機関としての児童発達支援センターを令和7年度末までに整備します。児童発達支援センターにおいては、障害児通所支援事業所等について、助言や指導を行い、サービスの質の向上を図ります。加えて、児童発達支援センターにて、保護者が児童への行動観察による特徴の理解、必要な知識や適切な対応ができる支援体制を構築します。

また、療育手帳を所持していない利用者の増加への対応については、本計画期間（令和6～8年度）内に検討します。

■障害児相談支援

(1) サービスの実績と見込量

サービス名	障害児相談支援					
サービス内容	障害児通所サービス利用にあたり、利用計画を作成し、障害児通所サービス利用開始後は、定期的にモニタリングを行い計画の見直しを行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
利用者数 （人/年）	307	351	401	469	548	640
サービスの見込量について	令和3年度から令和5年度実績（見込み）に基づき、平均伸率により見込量を算出しています。					

(2) サービス確保のための方策

令和6年度の基幹相談支援センターの設置により、障がい者相談支援センター等への助言、指導および研修等を計画的に実施します。また、相談支援専門員1人あたりの計画相談件数の適正化を図るため、相談支援専門員の増員に努めます。

■医療的ケア児等に関するコーディネーター

(1) 見込量

名称	医療的ケア児支援調整コーディネーター					
内容	医療的ケアを必要とする児童に対する各種支援の調整を行います。					
単位区分	第2期（実績）			第3期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
配置人数 （人/年）	1	1	1	2	2	3
見込量について	医療的ケアを必要とする児童への支援のため、1名以上の増員を見込んでいます。					

(2) サービス確保のための方策

研修等の実施により、医療的ケアを必要とする児童への支援調整ができる人材の育成を行います。

3. 地域生活支援事業の見込量

(1) 相談支援事業

名称	障がい者相談支援センター					
サービス内容	障がいのある人等やその家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供助言、障害福祉サービス等の利用等の支援を行うとともに、虐待防止など障がいのある人等の権利擁護のために必要な支援を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
箇所数	4	4	4	4	4	4
延べ相談件数 （人/月）	1,135	1,128	1,350	1,400	1,500	1,600
名称	基幹相談支援センター					
サービス内容	障害区分に応じた総合的・専門的な相談や権利擁護に関すること、また、中核機関として地域の相談支援事業所等に対し、伴走的支援を行い課題に応じ計画的に研修の機会を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
箇所数	0	0	0	1	1	1
サービスの見込量について	障がい者相談支援センターへの相談件数は、毎年増加しています。令和6年度設置の基幹相談支援センターにより、一定の相談件数を見込んでいます。					

(2) 成年後見制度利用支援事業

サービス内容	障害により、様々な手続きなどが困難な障がいのある人について、成年後見制度利用の支援を行うことで、権利擁護を図ります。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数 （件/年）	0	0	1	2	3	4
サービスの見込量について	基幹相談支援センターに設置する専門職と成年後見センターとの連携により、制度利用の促進が図られ、件数増を見込んでいます。					

(3) 意思疎通支援事業

名称	手話通訳者設置事業					
サービス内容	市役所に手話通訳者を配置し、庁舎内の手話通訳や聴覚障がいがある人等の相談、情報提供等に応じます。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
設置人数	1	1	1	1	1	1
名称	手話通訳者派遣事業					
サービス内容	聴覚等に障がいのある人等に手話通訳者を派遣することで、円滑な意思疎通を支援します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数 (件/年)	136	183	152	161	171	182
名称	要約筆記者*派遣事業					
サービス内容	聴覚等に障がいのある人等に要約筆記者を派遣することで、円滑な意思疎通を支援する事業です。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数 (件/年)	6	5	6	6	6	6
サービスの見込量について	手話通訳者派遣は、年間の利用者が多く、過去の実績から今後も安定した利用があるものと見込んでいます。 要約筆記者派遣事業は、更に周知を行い、必要な人への利用を促進します。					

(4) 移動支援事業・移送サービス事業

名称	移動支援事業					
サービス内容	社会生活上必要な外出および余暇活動などの参加にあたり、移動の支援を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実利用人数 （人/年）	10	11	10	11	12	13
延べ利用時間 （時間/年）	632	741	816	897	979	1,061
サービスの見込量について	移動支援事業は、令和5年度実績（見込み）から1人あたり81.6時間/年として見込量を算出しています。					
名称	移送サービス					
サービス内容	公共交通機関が利用できない、在宅での寝たきりの身体障がいがある人等を移送用車両で医療機関などへ送迎を行うサービスです。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
実利用人数 （人/年）	18	20	23	24	24	25
サービスの見込量について	65歳以上は高齢者福祉でのサービスとなりますが、令和5年度実績（見込み）から微増で見込量を算定しています。					

(5) 日常生活用具給付事業

サービス内容	自立生活支援用具等の日常生活用具を給付することで、障がいのある人等の日常生活の利便を図ります。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
介護・訓練支援用具（件/年）	8	9	12	13	14	15
自立生活支援用具（件/年）	14	12	14	15	16	17
在宅療護等支援用具（件/年）	15	13	13	14	15	16
情報・意思疎通支援用具（件/年）	7	10	10	11	12	13
排泄管理支援用具（件/年）	1,947	2,043	2,096	2,150	2,205	2,262
住宅改修（件/年）	4	3	3	3	3	3
サービスの見込量について	現在、ぼうこう・直腸機能障害の手帳所持者は、143人（令和5年3月末現在）で、人数は横ばいですが、過去の実績から、排泄管理支援用具の給付件数については、今後も増加が予想されます。その他の支援用具においても若干の増加を見込んでいます。					

(6) 地域活動支援センター※事業

内容	障がいのある人等の創作活動、生産活動および社会との交流を支援します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業所数	2	2	2	3	3	3
サービスの見込量について	令和5年度までは、前原および二丈地区にそれぞれ1か所ありましたが、令和6年度から志摩地区に1か所増設の予定です。					

(7) 訪問入浴サービス事業

サービス内容	家庭での入浴が困難な重度の身体障がいがある人等に、入浴の機会を提供します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
延べ利用回数 （回/年）	134	205	225	240	240	240
サービスの見 込量について	利用者を4人/月で見込み、1年あたり1人の増および1人5回/月（1月の上限回数）の利用を見込んだ算定としています。					

(8) 日中一時支援事業

サービス内容	障がいのある人等に、日中活動の場を提供するとともに、一時的に施設を利用することにより、その家族の支援を行います。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
延べ利用人数 （人/年）	140	143	138	145	150	153
延べ利用日数 （日/年）	308	329	306	351	374	398
サービスの見 込量について	令和5年度実績（見込み）では、事業所の減があり、利用人数および日数の減が見込まれますが、令和3、4年度実績を踏まえ、新しい事業所の再開を見込んだ算定としています。					

(9) 社会参加支援事業

名称	レクリエーション活動等支援事業					
サービス内容	地域の障がいのある人等が集い、交流を図るためのレクリエーション活動を支援します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
回数 (回/年)	1	1	1	1	1	1
名称	自動車運転免許取得費助成事業					
サービス内容	障がいのある人の自動車運転免許の取得に要する費用の一部を助成します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数 (件/年)	2	3	3	3	3	3
名称	身体障害者用自動車改造費助成事業					
サービス内容	身体障がい者用自動車の改造に要する経費の一部を助成します。					
単位区分	第6期（実績）			第7期（見込み）		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
件数 (件/年)	2	5	3	3	3	3
サービスの見込量について	現在開催されている「ふれあいカーニバル“いとしま” [*] 」や自動車運転免許取得費、身体障がいがある人の自動車改造費について、現在実施している事業内容で継続して支援します。					